

ぽかぽか だいわ

幼保連携型認定こども園

大和こども園 情報誌

地域の皆さまこんにちは。大和こども園のことを知っていただきたく、情報誌を発行しております。暮れも押し迫ってまいりましたが、地域の皆さま方におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。大和こども園では、地域に根ざした子育て支援の拠点として、皆さま方に親しみを持っていただき、気軽に訪れ、安心して相談できる施設となる様、これまで様々な情報を発信してきました。今回の情報誌の内容も盛り沢山です。多くの方にご覧いただくと嬉しく思います。

R元年度 12月発行

〒923-0952

石川県小松市大和町102番地

TEL (0761) 22-0339

FAX (0761) 22-9158

e-mail:daiwahoikuen@gmail.com

http://www.daiwazenrinkan.com/



今年10月から、幼児教育・保育の無償化が始まりました。皆様の税金の一部が幼児教育に使われることになり、保育所と幼稚園の機能を併せ持つ当園にとってもより一層、保育・教育の質の向上を図っていかねばならないと考えています。昨年度は、第三者評価を受審し、今年度は、市内外の保育教諭に日ごろの様子を見てもらい、意見をいただく公開保育を行いました。外部の方々から様々なご意見をいただく中、子どもの主体性を大切に、学びに向かおうとする力をつけようと園の保育・教育も変わり始めてきました。例えば、年長児では意図的に、子ども達で話し合い、活動の内容を決めるような場面を設定しています。6月の運動会や9月の楽しい夕べの内容も保育教諭の指導の下、子ども達が考えました。生活発表会の出し物についても今、子ども達が話し合っています。これからも、様々なことに挑みながら、子ども達の力を引き出していきたくと思っています。よろしくお祈りします。

園長 池田 巧

3つの重点を設定し教育・保育をしています

今年度は園児の様子や保育者のねがいをよりわかりやすく保育に生かせるようにと3つの重点目標を決め保育をしています。

心豊かな触れ合いや関わり、言葉がけによって、欲求が満たされ、安心感をもって過ごせるように、一人一人とゆったり関わることを心掛けています。

「3つの重点目標」

安心・信頼

自ら — **人間関係**

保育者との信頼関係を築いていく中で、友だちとの関わりを育てています。また、5歳児では友だちと共に活動する(協同的な遊び)中で、工夫したり、協力したり、時にはそれぞれの思いがぶつかり合う経験をしています。喜びや悲しみを共感し合う中で、思いやりの気持ちが育まれていきます。

安心して過ごす中で、自分から探索活動を広げて、好奇心、探究心をもって活動できるように様々な環境を整えています。

大和の園庭「大和のもり」には自然がいっぱい

園庭には、自然がたくさんあります。『トトロの森』には、うばめがしの木があり、秋にはどんぐりを拾うことができます。『なでしこ農園』には、野菜を育てることが出来る畑があり、花壇には季節の花が何種類も咲いています。園庭にある自然を使って、子どもたちが遊んでいる様子をご紹介します。

5歳児「野菜を育ててみよう」



『なでしこ農園』で季節の野菜を子どもたちと一緒に育てています。夏にはスイカ、秋には大根を育てました。「大根ってどんな風になるの?」「土の中ででっかくなるんやね」など子ども達は想像を膨らませています。そして収穫する日まで、水やり、間引き、雑草抜きとお世話をしながら大根の成長を毎日楽しみにしてきました。種から育てて身が出た喜び、実がなって収穫する感動、そして育てた野菜を食べて味わう楽しみ。野菜を育てることで子ども達は様々なことを体験しています。

4歳児「ダンボール滑り台」

戸外遊びが気持ち良く感じられる季節では、園庭の中心にあるでんぐり山に巨大なダンボールを敷き、友達と一緒に滑ったり、バスタオルの上に立ちバランスを取りながら滑ったりする姿があります。サーフィンの様に、バスタオルの上でバランスを取りながら滑る姿を見たY君が「どうしたらAちゃんみたいに上手く滑れるの?」と聞くと、「怖いって思わないで滑ると出来るよ」とアドバイスする姿も見られました。友達同士で話し合い工夫しながら、様々な滑り方を楽しんでいます。



3歳児「草花で色水作り」



自分たちで園庭にあるマリーゴールドやミントの葉を見つけ、容器に水と花を入れすり鉢とすりこぎでつぶし、色水を作ることを楽しんでいます。ある日、A君がピンクのお花を使って色水作りをしていましたが「出ない」と言って叫んでいました。するとB君が「そのお花じゃ出ないよ」と言い、A君と一緒に花壇のところへ行き「このオレンジのお花(マリーゴールド)なら作れるよ」と教えてくれました。そのお花を使って色水を作ると「ジュース出来た」とA君も嬉しそうでした。普段、外で目にしている花や葉っぱから色が出せること、色を作る楽しさを体験しています。色が出る花、出ない花、水を入れすぎるとうまく色が作れない事など、何度も作ることで気づき、透明で様々な色の水がずらりと並ぶようになりました。

2歳児「自然物を使って」

砂遊びをしていたA君が型抜きした砂に、近くにあった葉っぱや木の棒を差し始めました。そこからBちゃんも「何しとるん?」と興味を持ち近寄ってきて、松ぼっくりやドングリなど拾ってきたものをトッピングし「これはチョコレートケーキやよ」「どんぐりケーキできた〜」と見立て遊びが始まりました。その姿を見て「それ、どこにあったん?」と友だちに聞き、お花を見つけてきて飾る子もいました。「いらっしゃいませ〜」「どれがいい?」とお店屋さんごっこも始まります。自然物を使って遊ぶことにより、自分なりにイメージを膨らませて遊んだり、友だちの模倣をしたりと、遊びが広がっていています。徐々に子ども同士のかかわりが深まっていています。



こども園での人気メニューを紹介

～白味噌ポトフ～

材料<こども4人分>

- ・鶏もも肉 40g
- ・ウインナー 2本
- ・玉葱 1/2ケ
- ・人参 1/2本
- ・じゃが芋 中1ケ
- ・小松菜 1/3束
- ・しょうゆ 小さじ1
- ・みりん 大さじ1/2
- ・酒 大さじ1
- ・白味噌 30g
- ・かつおぶし 適量

《作り方》

- ① 材料を食べやすい大きさに切る。じゃが芋は皮を剥き一口大に切って、水につけておく。
- ② 鍋にかつおだしをとっておく。
- ③ ②に玉葱、人参を入れ、ひと煮立ちしたら、鶏肉、ウインナーを入れる。しばらくしたら、じゃが芋を入れ、柔らかくなったら、Aで味を調える。
- A ④ 最後に小松菜を入れ、煮立てればできあがり。



もしもの時に備えて! ~こんな取り組みをしています~

大和こども園では、子どもたちが日々、安心・安全に過ごせるように、もしもの時に備えた取り組みを行っています。5月上旬に滋賀県大津市で保育園児を巻き込む大きな事故がありました。そのことから、私たちが普段歩く散歩コースにも危険な場所はないかを職員間で話し合い、また、そこから出た危険箇所を散歩時に意識することで、より一層安全面を心がけるようになりました。日々、職員間で共通理解を深めながら、子どもたちが安心・安全に過ごせるように努めています。

～散歩コースで危険な場所を確認しました～

- ・大和町北交差点は交通量が多い。
- ・青信号が短い横断歩道がある。
- ・横断歩道で待つ際に、待機場所が狭い所がある。
- ・駐車場への出入りが多い歩道がある。(北國銀行小松中央支店前、ファミリーマート小松向本折町店前等)
- ・信号のない横断歩道がある。
- ・アーケード内は車や自転車が通ったり、路上駐車している車があったりする。



話し合いの中で出た危険箇所や安全面に配慮し、子ども達が安全に楽しんで散歩が出来るように心がけています。

～避難訓練を行っています～

月に一度、火災・津波・不審者・地震など、様々な災害を想定した避難訓練を行っています。避難訓練を通して、年長・年中児クラスでは、どこで出火したのか、どこへ避難したら良いか、地震の時はまず頭や身体を守らなければいけないこと等を子どもたちと一緒に話し合います。また、職員間でも避難経路や避難場所等を話し合うことで、改めて再確認するような機会を設けています。



10月には、実際に消防士立ち合いのもと避難訓練を行います。この日は、消防車の装備を見せてもらったり、煙体験も行ったりします。また、現場で働いている消防士の方から直接避難について話してもらうことで、子ども達も真剣に聞いたり考えたりすることが出来ます。

ホームページに子どもたちの姿がたくさん!

大和こども園のホームページがリニューアルしました。こども園で日々どのような活動が行われているか掲載されています。ぜひご覧になってください。

来年度の園舎工事について

来年度より、大規模な園内の空調復旧工事等が始まります。近隣の皆様には、ご迷惑をおかけすることがあるかと思いますが、どうぞよろしくお願い致します。工事は9月下旬頃に終了予定です。